

事務事業名	災害等廃棄物処理事業(塵芥)		所属部	市民環境部	所属課	環境政策課
総合計画体系	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉		所属G	環境政策グループ	課長名 金山 雄児
	施策名	〈10〉環境の保全・創造		担当者名	金山 雄児	電話番号:0854-40-1033 (内線):2125
	目的・対象	市民	意図 地域環境を守り、地球環境に配慮した生活をおくる。	予算科目	会計 款 大事業 大事業名	0:1:2:0:0:2 塵芥処理事業
	基本事業	〈029〉廃棄物(ごみ)の減量と適正処理の推進			項目 中事業 中事業名	1:0:1:5:1:0 災害等廃棄物処理事業(塵芥)
目的・対象	市民	意図 ごみを減量するとともに適正に処理する。				

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
雲南市民	災害廃棄物の適正処理
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (R3 年度 ~ R4 年度)	令和3年7月豪雨災害により発生した市内の災害廃棄物について、処理を実施した。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R4年度実績(R4年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
令和3年度繰越分 ・被災家屋の解体・撤去(3件)	単年度事業のため、記載なし

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(計画)
ア 仮置場設置箇所数	箇所		2	0	
イ 被災家屋解体・撤去数	件		1	3	
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R4年度決算)		② コストの推移		単位	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(計画)
(繰越明許費)		財源内訳	国庫支出金	千円		20,782	6,626	
手数料	296千円		県支出金	千円				
委託料	13,184千円		地方債	千円				
			その他	千円				
			一般財源	千円		21,983	6,854	
		事業費計		千円	0	42,765	13,480	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	令和3年7月豪雨災害の被災家屋等から発生した災害廃棄物の処理を行い、被災市民・地域の復旧に寄与した。
② 事業実施するうえでの課題	地球規模で大規模災害が頻発する昨今の状況に鑑み、将来同規模(以上)の災害が発生した場合も想定し、迅速な対応が行えるよう体制構築しておく必要がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	令和3年7月豪雨災害での取り組み結果の検証も踏まえ、十分な体制構築に努める。